

「物流業界 説明・面接会」開催報告

～参加者アンケート集計結果～

ハローワーク立川 24番 人材確保・就職支援コーナー

1. 基本データ

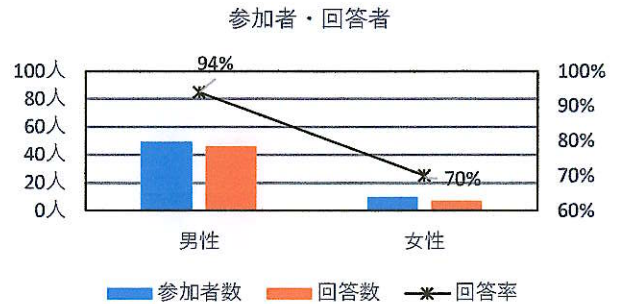
1.1 参加者数・アンケート回答数・回答率

	参加者数	回答数	回答率
男性	49人	46人	94%
女性	10人	7人	70%
合計	59人	53人	90%

注) アンケートと参加票から推定

セミナー参加： 54人（男性45人、女性9人）

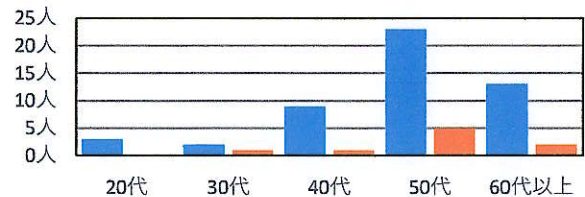
説明・面接会のみ参加： 5人（男性4人、女性1人）



1.2 参加者の年齢分布（参加票）

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	3人	2人	9人	23人	13人	50人
女性	0人	1人	1人	5人	2人	9人
合計	3人	3人	10人	28人	15人	59人

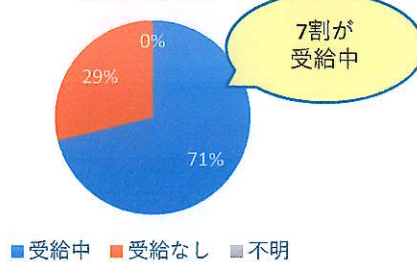
参加者の年齢分布



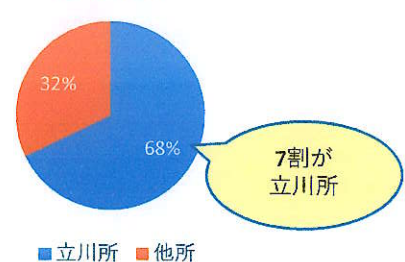
1.3 雇用保険受給者数（参加票）

受給中	受給なし	不明	受給者率
42人	17人	0人	71%

雇用保険受給



登録安定所



1.4 登録安定所（参加票）

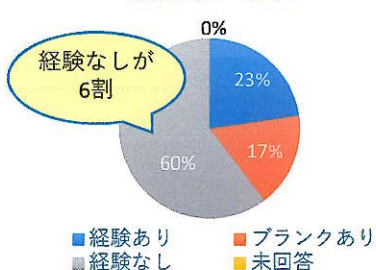
立川所	他所	登録なし	自所率
38人	18人	3人	68%

2. アンケート集計

2.1 物流業界での経験

経験あり	ブランクあり	経験なし	未回答
12人	9人	32人	0人

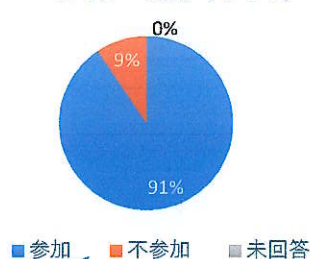
物流業界の経験



2.2 セミナーを受けた割合

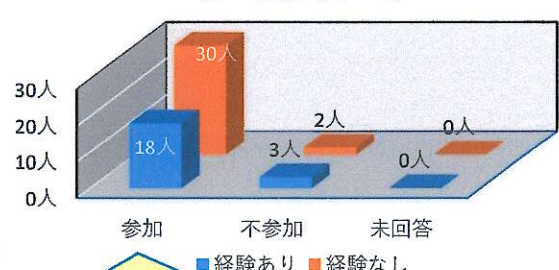
参加	不参加	未回答
48人	5人	0人

セミナー受講（その1）



	参加	不参加	未回答
経験あり	18人	3人	0人
経験なし	30人	2人	0人

セミナー受講（その2）



大半の方が
セミナーに参加

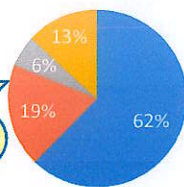
経験有の方が若干不参加の
比率が高い

2.3 面接を受けた割合

受けた	受けない	別の機会	未回答
33人	10人	3人	7人

面接した方は6割強とのアンケート結果であるが、「受けない」や未回答でも数名は相談・面接を行っている可能性が大きい

本日の面接



■ 受けた ■ 受けない ■ 別の機会 ■ 未回答

相談ブースの受付票の集計ではセミナー参加者の約8割（42人）が面接（セミナー未受講でブースのみが他に5名）

相談ブースへの延べ訪問数115人
平均2.4社/人

（相談ブース集計）

1社	13人（19人：40%）
2社	9人（10人：21%）
3社	2人（6人：13%）
4社	6人（7人：15%）
5社以上	3人（5人：10%）

1社または2社の面接（相談を含む）が約6割。5社以上は1割程度。

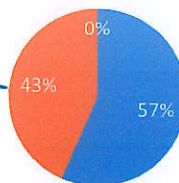
（注）以前の質問は「面接を受けたか」としていたため、実際にブースにて相談した方が「面接はしていない」と回答してしまい実態を捉え切れていないのではとの疑問があったため、最近のアンケートでは「相談・面接を受けたか」との質問に変更し、アンケート用紙には「紹介状の有無は関係ない」ことを記載。それでも「未回答」とする回答あり。

2.4 求職登録時に物流業界への就職を希望していたか

希望した	希望しない	未回答
30人	23人	0人

求職登録時に物流業界を希望していた方は、およそ半数であったが...

求職登録時に物流業界の希望



■ 希望した ■ 希望しない ■ 未回答



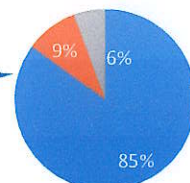
「相談・面接会」の開催

就職先に物流業界を検討

2.5 物流業界を就職先として検討するか

検討する	検討しない	未回答
45人	5人	3人

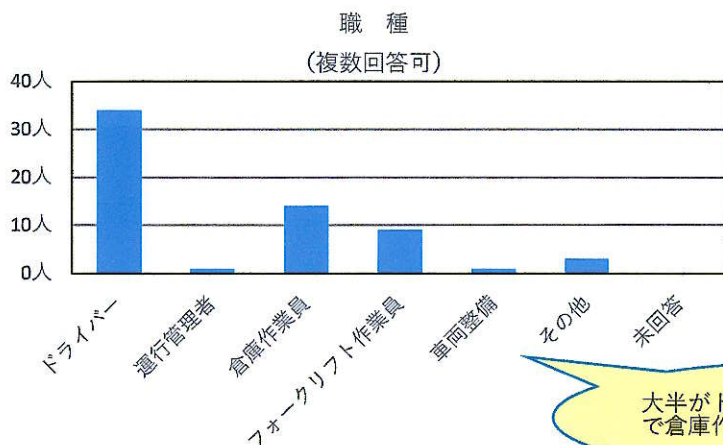
現在（本セミナー終了時点）では、大半の方が希望



■ 検討する ■ 検討しない ■ 未回答

2.6 検討したい職種は何か

ドライバー	運行管理者	倉庫作業員	フォークリフト作業員	車両整備	その他	未回答
34人	1人	14人	9人	1人	3人	0人



求職登録時から本セミナーまで時間が経過していることも考えられるため、セミナー受講によって物流業界を新たな就職先として検討することとしたかは評価出来ず。

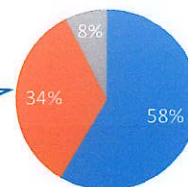
大半がドライバー職を希望。次いで倉庫作業員、フォークリフト。

2.7 物流業界に対するイメージ

(1) 今回の説明会に参加して物流業界のイメージは変わったか

変わった	変わらない	未回答
31人	18人	4人

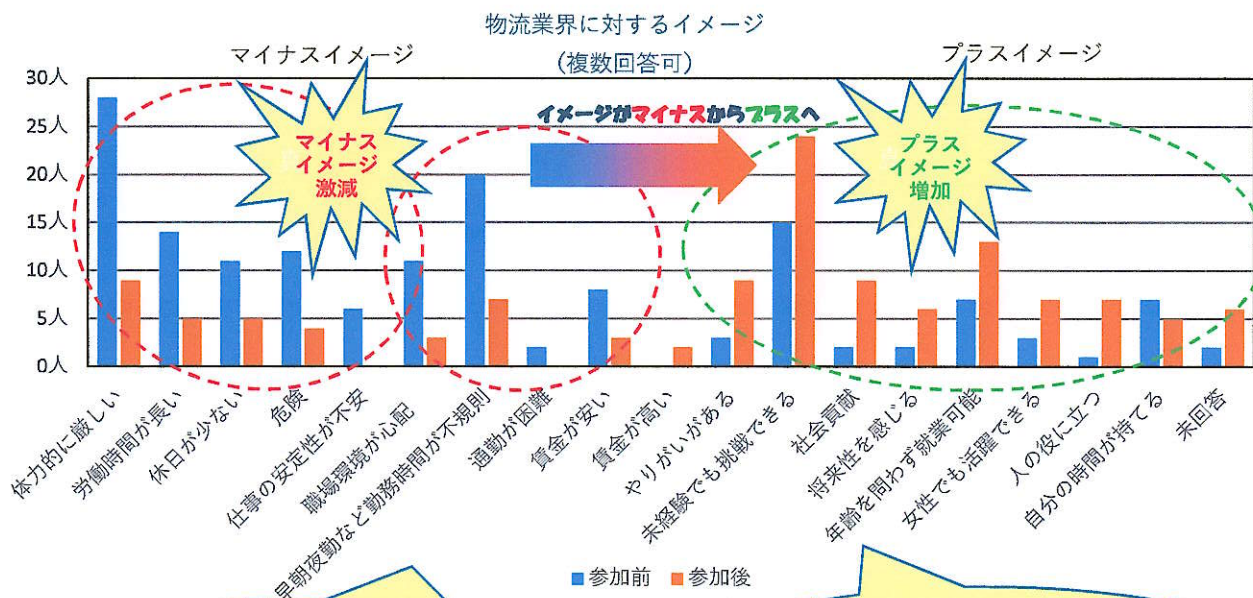
イメージは変わったか



物流業界のイメージが“変わった”との回答は半数程度であるが、下記質問ではマイナスイメージからプラスイメージへ移行している。

(2) 説明会の前後における物流業界のイメージ

■ 変わった ■ 変わらない ■ 未回答

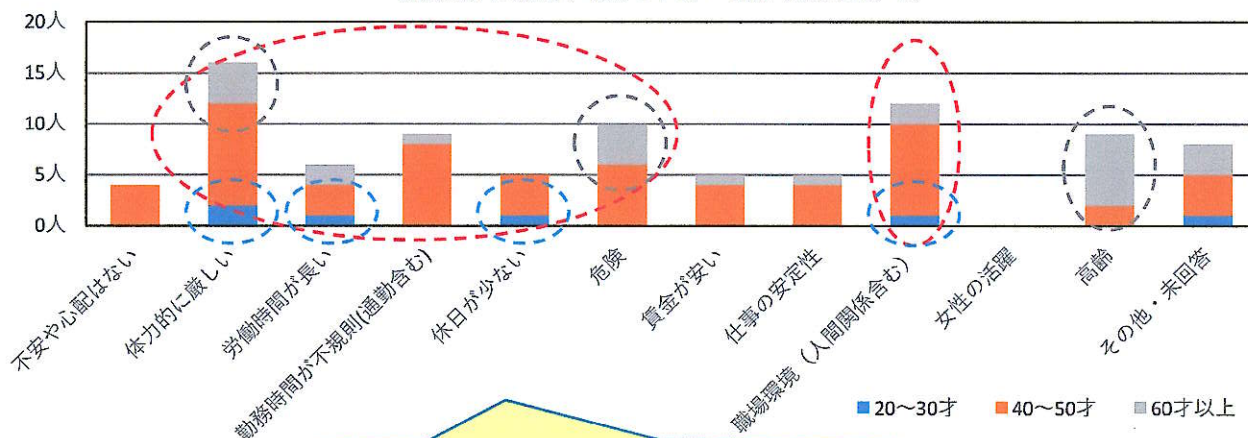


“参加前”では、体力面や不規則な労働時間(休み・時間帯)危険性、職場環境に対するマイナスイメージが強い。

“参加後”では、マイナスイメージが減り、やりがい、未経験可、社会貢献、人の役に立つ、年齢不問などプラスイメージが多くなっている。

2.8 物流業界への不安・心配

物流業界に就職する場合の不安・心配 (複数回答可)

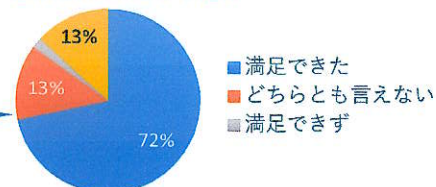


物流業界に対するマイナスイメージでも多い回答であった“体力”や“労働環境(時間・時間帯・休日等)”に関する事項への不安・心配に加え、危険や人間関係を含む職場環境への不安・心配も多く参加者が持っている。
シニア世代は体力・危険のほか自身の年齢に、若年層は体力・労働時間・少ない休日、職場環境に不安・心配を持っている。

2.9 相談・面接会に満足できたか

満足できた	どちらとも言えない	満足できず	未回答
38人	7人	1人	7人

相談・面接会に満足できたか



約7割の方が、満足できたと回答

2.10 参加者の意見・質問・要望等

・またこの様なセミナー等ありましたら、参加したいと思います。（50代男性）
・事前に参加企業の資料を見られた方が、話を聞く企業を選びやすかった。（40代男性）
・沢山来ていて迷いました。（50代男性）
・事故についての動画が見たいと思いました。（60代男性）
・説明会ありがとうございました。（60代女性）
・年齢的に難しいと思います。（60代男性）
・インディード等では運行管理者募集が多く見られます。ハローワークでの募集をお願いします。（50代男性）
・大事故は死亡事故に直結する事が良く理解出来た。（40代男性）

3. 総括および所感

午前部に部と午後の部の参加者合計（59人）のうち女性は10人であり、50代が最も多く次いで60代、40代となる＜1.1、1.2＞。雇用保険受給中の方が7割＜1.3＞、立川所の登録者は約7割であった＜1.4＞。
物流業界への“経験無し”は6割であるが＜2.1＞、経験者も含め多くの方がセミナーから参加している＜2.2＞。 面接（相談のみ含む）を受けた方は33人（6割）となっているが、各事業所の相談ブースに設置した受付票の集計では47名（約8割）が相談・面接しており、アンケートが“受けない”や“未回答”の方も実際にはブースを訪問していたものと考えられる。＜2.3＞ 【参考】参加票および相談ブースの受付票からの集計では、“セミナー参加者”（54人）のうち“相談ブース訪問者”（42人）は78%となり、前回6/18の67%を11ポイント上回る結果であった。セミナー終了後の各社担当者の積極的な声掛けおよびブースへの誘導・案内の成果が見られる。
物流業界への就職については、求職登録時には半数強の希望であったが＜2.4＞、現在は大半の方が就職先として検討している＜2.5＞。ただし、求職登録時から現在までは時間が経過していることも想定されるため、今回のセミナーにより就職先として検討するようになったかは断定出来ない。（後述＜2.7＞の回答では「相談・面接会」参加前後においてマイナスからプラスへとイメージが好転していることが見られるため、物流業界を就職先として検討する際の判断材料として、少なからず本イベントの効果があったのではと考えられる。）
検討したい職種は参加者の大半がドライバー職であり（のべ回答数62人中34人）、次いで倉庫作業員（14人）、フォークリフト（9人）となっている（重複回答）。＜2.6＞
物流業界に対するイメージは＜2.7＞、約6割の方が“イメージは変わった”と回答。本イベントへの参加前では【体力面や労働時間（休み・時間帯・不規則）、危険性、職場環境】に対する“マイナスイメージ”が強かったが、参加後ではそれらのイメージは減少し【やりがい、未経験でも挑戦できる、社会貢献、人の役に立つ、年齢不問】などの“プラスイメージ”が多くなっている。セミナー・相談ブースでの説明によりマイナスイメージが解消され、プラスイメージをアップすることとなっている。
物流業界への不安や心配なことは＜2.8＞、物流業界に対するマイナスイメージと同じ項目の他、【人間関係を含む職場環境】に対する不安・心配も多くなっている。
今回の「説明・面接会」に満足できた方は約7割となっており、「満足できない」との回答は1人であることから一定の成果として評価できる。ただし、物流業界のイメージ向上と応募者増のため、引き続きより良い「説明・面接会」となるよう運営方法を含め改善していくことが重要と考える＜2.9＞。
以前の課題として“セミナーへの参加者数は確保できるものの、セミナー終了後には相談ブースに立ち寄ることなく退室する方が多い”ことがあげられていた。この課題に対し、主催者が改善策として取り組んできた①セミナー会場から相談ブース（面接会場）への導線に留意する、②参加事業所の採用担当者による積極的な声掛けおよびブースへ誘導・案内する、ことにより相談ブースに立ち寄る方がセミナー参加者の約8割となるなど一定の成果を上げていると評価できる（実際、積極的に声掛けを行っていた事業所ブースへの訪問者数が多い傾向あり）。 今回は、『物流業界での働き方や現状』に関する紹介（約20分）と、『繰り返し物損事故を起こすドライバーの特徴』と題して、“物損を繰り返す方は人身事故等を引き起こす危険信号が出ている”など、今後、物流プロとして活躍する上での知っておくべき事項の紹介（約15分）の2部構成であった。約7割の方が「満足できた」との回答であったが、タイムリーな情報を提供するなど、セミナー内容の充実化については継続した改善が必要と考える。 なお、今回の説明・面接会は前回の86名（セミナーのみ81名）参加より27名減となる59名（同54名）参加であったが、求職者マイページへの開催案内送信など積極的な勧奨により参加者を増やしていくことが共催であるハローワーク立川の課題と考える。

セミナー・面接会の開催状況



物流セミナー
【3階 共用会議室（南側）】



物流セミナー
【3階 共用会議室（南側）】



物流セミナー（物流プロ育成支援塾）
【3階 共用会議室（南側）】



訪問先ブース検討中の方への事業者声掛け
【3階 共用会議室（南側）】



訪問先ブース検討中の方への事業者声掛け
【3階 共用会議室（南側）】



説明・面接会の様子
【3階 共用会議室（北側）】



説明・面接会の様子
【3階 共用会議室（北側）】

3階共用会議室の北側・南側の2会議室を使用した開催で、南側会議室をセミナーエリア、北側会議室を相談・面接会エリアとした。参加事業所は29社であった。

相談・面接会エリアは、昨年10月の立川所での開催と同様に”より多くのブースを効率よく配置出来る”との主催者提案により、相談・面接ブースを”壁側に沿って”配置する従来モデルではなく”マス目状に”配置するモデルにて実施した。

セミナー参加者は前回の81人を下回る54人（▲27人、▲33%）であったが、”セミナー参加者”（54人）のうち”相談ブース訪問者”（42人）は78%となり、前回6/18の67%を11ポイント上回る結果であった。セミナー終了後の各社担当者の積極的な声掛けおよびブースへの誘導・案内の成果が見られる。

以上